

第18回ジャパンデフバレーボールカップ川崎大会 開催要項

1. 名 称

第18回ジャパンデフバレーボールカップ川崎大会

2. 目 的

全国のデフバレー選手が技を競い、心身の鍛錬と連携、協調の精神を養い、デフバレーの健全な普及を図り、聴覚障がい者自身の自立と積極的な社会参加を促進し、あわせてデフスポーツに対する正しい理解を深めることを目的とする。

3. 開催期間

平成29年 2月24日（金）～平成29年 2月26日（日）

大会1日目 13時45分～16時30分 監督・主将会議・開会式・レセプション

大会2日目 9時～19時 予選リーグ

大会3日目 8時30分～16時 決勝トーナメント戦・交流試合・表彰式・閉会式

4. 会 場

川崎市とどろきアリーナ

神奈川県川崎市中原区等々力1-3

5. 主 催

一般社団法人日本デフバレー協会（以下 JDVA略記）

6. 共 催

公益財団法人川崎市スポーツ協会・川崎市バレー協会

7. 主 管

第18回ジャパンデフバレーボールカップ 川崎大会実行委員会

8. 競技主管

JDVA大会運営部デフカップ担当・一般財団法人 神奈川県バレー協会

9. 後 援（予定）

神奈川県・川崎市・川崎市教育委員会・一般財団法人全日本ろうあ連盟・公益財団法人日本障がい者スポーツ協会・東京新聞 TODAY

10. 協 賛（予定）

株式会社ミカサ・株式会社モルテン・大塚製薬株式会社・オショネ株式会社・株式会社ニトムズ
株式会社KIYORA きくち

11. 協力団体（予定）

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会・川崎市とどろきアリーナ・富士ソフト企画株式会社
株式会社SES

12. 参加資格

- 選手はJDVAの会員かつ聴覚障がい者で、中学生以上（平成28年4月1日現在）であること。
- 健聴者は賛助会員であれば、スタッフ（監督・コーチ・マネージャー等）として参加できる。

13. 競技規則

- 当年度の公益財団法人日本バレー協会6人制競技規則による。
- 使用球は、公益財団法人日本バレー協会検定5号球カラーボールを使用する。

(男子はモルテン、女子はミカサを使用する。)

3. ネットの高さは男子（2m43cm）、女子（2m24cm）とする。

14. チーム構成

1. 1チームの人数は、監督・コーチ含むスタッフ4名、選手14名以内、計18名以内とする。
2. 選手14名のうち、リベロ・プレーヤーは2名まで登録できる。
3. 監督、コーチまたはスタッフが選手を兼ねる場合は、選手登録名簿に記載しておくこと。

15. 競技方法

競技は、グループに分けて予選リーグを行い、予選リーグの上位チームによる決勝トーナメント戦及び、予選リーグ下位チームによる交流試合を行う。全試合3セットマッチとし、3セット目は15点を上限とする。ただし、交流試合は1セットマッチとする。

※予選リーグ及び、決勝トーナメント戦や交流試合の試合形式については、主催者側で決定し、1月下旬にJDVAホームページ（<http://www.jdva.jp/>）上で公表するとともに、チーム代表者にはメールで通知する。また、促進ルール等については競技実施要項に従い、監督・主将会議で説明を行う。

16. 組合せ

本大会の組合せは、大会実行委員会において、審判委員長立会いの下で適正に行う。

※ 1月下旬にJDVAホームページ（<http://www.jdva.jp/>）上で周知するとともに、チーム代表者にはメールで通知する。また、促進ルール等については競技実施要領に従い、監督・主将会議で説明を行う。

17. 申込方法及申込期限

「第18回ジャパンデフバレーボールカップ川崎大会参加申込書」、「大会登録名簿兼会員登録書」をJDVAホームページよりダウンロードし、平成28年12月15日（木）までに、事務局へメールで申し込むこと。

18. 選手変更・抹消・追加について

申込締切日（平成28年12月15日（木）までは、選手変更・抹消・追加をすることが出来る。締切日以降は、実行委員会が認めた場合は、選手の変更のみ行うことができるが、選手の追加・抹消は行うことができない。

19. 表彰

表彰は次のとおりとする。

成績	表彰内容
優勝チーム	チームに賞状と優勝カップ、選手全員に金メダル授与
準優勝チーム	チームに賞状、選手全員に銀メダル授与
第3位チーム	チームに賞状、選手全員に銅メダル授与

成績	表彰内容
個人賞	MVP 表彰選手に賞状と記念品授与
	ベスト6 表彰選手に賞状授与
	ベストリベロ 表彰選手に賞状授与
最優秀監督賞	表彰監督に賞品授与

※ 優勝チームに対して、次回大会時に記念レプリカを授与する。※表彰式は閉会式において行う。